

高知憲法速報

No.289 2012.6.18 発行;高知憲法会議事務局

TEL 088-872-3406 編集人 事務局長・徳弘嘉孝

無責任な大飯原発再稼働決定

6月16日、野田内閣は関西電力大飯原発3・4号機の再稼働を決定しました。福島原発事故の分析・検証が国会の事故調査委員会で始まったところであり、原子力規制機関も発足していない、免震棟やベントフィルター設置なども2年以上先のこと、地震が起きた時の安全性について国民の納得など到底得られない中での再稼働決定です。原発を推進してきたメーカーによるストレステストや保安院の検証など国民の多くは信用していません。事故が起これば首相が責任を負うことなどできるはずもなく、実際、東電福島原発事故でもだれも責任を取っていません。安全を担保しないまま、計画停電や電力料金値上げなどで国民を脅かして、決めた再稼働は認めるわけにはいけません。

6・10 伊方原発再稼働阻止愛媛県庁包囲行動

「伊方原発をとめる会」が主催して6月10日午後松山市・城山公園で開かれた集会には1300人以上が集まりました。高知県からはバス6台と乗用車などで約300人が参加。香川90人、徳島70人、大分100人のほか、山口、広島、岡山、兵庫、京都、神奈川、福島、東京などから80人、地元愛媛からは700人程度が参加した模様です。集会では大分、山口、高知、福島、愛媛、広島、市民運動、地元学生、訴訟弁護団の代表がそれぞれ発言、集会決議を採択しました。愛媛県庁の前で再稼働に反対する示威行動を行った後、大街道から銀天街へ賑やかに行進しアピールしました。

6・11 愛媛県知事への申し入れ

6月11日、愛媛県庁に代表約70人が知事を訪ね、伊方原発を稼働させないよう申し入れを行いました。知事・副知事とも公務で会えないとして県民環境部防災局原子力安全課の安全対策推進監が対応しました。時間も50分に制限、狭い部屋しか準備せずほとんどの代表が立ったままという会合で知事の対応に多くの不満がだされました。愛媛県知事は国から説明がない以上白紙であると言っていますが、4月12日には伊方を訪問視察して「追加的な課題はない」とコメントしています。4月15日民主党前原政調会長が知事を訪

問、愛媛県下全11市の副市長、県内全9町の町長も伊方を訪問など、再稼働への布石が着々と打たれています。高知県でも大きな運動を起こしていくことが求められています。市町村での意見書決議、愛媛県知事あての再稼働反対署名の取り組みなどが始まりました。街頭での宣伝署名活動も計画されています。

ピースウェイブ in こうち 2012

@ピースアクション・ユニセフのつどい

6月23日(土)13時~15時 高知市中央公園

@第30回平和七夕まつり 高知市京町・新京橋

7月2日(月)~31日(火) 100万羽の折り鶴

@ピースウェイブスタートのつどい 7月2日20時

@第34回戦争と平和を考える資料展

7月3日(火)~8日(日)自由民権記念館9:30~17

高知空襲の記録、高知の戦争遺跡、槇村浩、広川隆一写真展「フクシマ」、原爆と人間、など

@高知市平和祈念式・追悼集会 7月4日(水)10時

「高知市平和祈念の碑」前 高知市主催

@灯ろう流し 7月6日(金)18時~ 新婦人の会主催

鏡川河畔・みどりの広場 参加費200円

@第29回平和映画祭 7月7日(土)10:30~2回上映

劇映画「沖縄」第1部第2部 自由民権記念館ホール
前売り1000円(当日1400円) 中高生800円

@DVD「原発~その利権の構造」上映会 7月7日(土)

自由民権記念館研修室 13:30~ 5回上映
入場無料 平和な未来を考える高知の会主催

@第18回アジアの人々が連帯するつどい~盧溝橋事

件75周年~「元日本兵が語る日中戦争の記録-歴史をどう伝えるか」 7月8日(日)13:30~16時

平和資料館草の家 参加費500円 実行委員会主催

@第29回反核平和コンサート 7月10日(火)18:30

県民文化ホール・グリーン 実行委員会主催

一般800円 小学生以下500円

@第29回平和美術展 7月10日(火)~15日(日)

県立美術館・県民ギャラリー 9時~17時

平和美術会・革新懇・美術家9条の会共催 無料

@小夏の映画会 7月16日(月)10時~「渡り川」「彼女

と彼」「ビキニの海は忘れない」武藤整司講演

竜馬の生まれたまち記念館 入場料カンパ

@第6回掩体コンサート 8月19日(日)18時~予定

南国市大湊小学校体育館 参加費無料

憲法会議街頭宣伝署名 6月19日(火)17:30